

令和7年市議会第3回定例会(9月)
市政に対する一般質問通告一覧(個人質問)

日 時	時 間	質 問 者	要 旨
9月5日 午前11時	60分	黒須俊隆 議員	1 カムチャツカ半島地震の津波対応などについて (1) 時系列ごとの対応 ① 市や公共施設などの対応 ② 交通機関の対応(路線バス、有料道路など) ③ 海の家など (2) 避難路・避難場所について ① 道路渋滞について ② 避難の状況 ③ 避難場所の環境について ④ 体育館へのエアコン設置について (3) 道の駅建設候補地(中央海岸)について ① 避難対策の課題について ② 陸閘(りっこう)について ③ 高潮・津波対策について 2 平和行政について (1) 戦争の記憶の継承について ① 戦後80年行事の成果について ② 参加者の反応 (2) 戦没者データ等の調査について ① 市原市「戦時下のいちばら」の取り組みについて ② デジタル博物館への戦争資料保存について 3 白里海岸への車両乗り入れについて (1) 軽トラック等の白里海岸への乗り入れを確認しているか ① 車両乗り入れをしているのはどこの団体か ② その団体は目的達成のためどのような活動をしているか ③ 市民から問い合わせはあるか、どのような内容か (2) なぜ車両乗り入れは規制されているか ① 規制の内容と理由は ② 県や国の対応は ③ 市の対応は (3) 海岸は誰のものか

令和7年市議会第3回定例会(9月)
市政に対する一般質問通告一覧(個人質問)

日 時	時 間	質 問 者	要 旨
			4 ごみ行政に関する質問 (1) 新ごみ焼却施設での可燃ごみの処理について ① 新施設までの本市からのごみ搬入距離及び燃料費はいくら か。 ② 他市町からの搬入距離及び燃料費はいくらか。 ③ 新ごみ処理施設建設予定地が仮に三市町の間地点にあっ た場合の燃料代との差額はどの程度か。 ④ 現在のごみ処理では、搬入の燃料費の代金はどのように考 えられているか。 ⑤ 運搬費用について負担増減を清掃組合に求めるべきではな いか。 (2) ごみリサイクルについて ① リサイクル倉庫で回収している資源ごみのうち清掃組合以 外で処理しているものは何か。それらの回収を止めたらど うなるのか。 ② 上記資源ごみ回収に関わる経費や人件費はどうなっている か。 ③ プラスチックや発泡トレイを回収する費用対効果は適正 か。輸送方法など踏まえて環境保護になっているのか。 5 市長事務報告について
9月5日 午後1時	60分	佐久間久良 議員	1 CCS事業について (1) 市はCCS事業について把握し、安全性等を確認しているの か。 (2) CCS事業に対して、市の基本的考えを伺いたい。 (3) 事業者に対して、予定している説明会以外に、市議会や住 民等に対して説明会等を求めていく考えはあるのか。 2 補聴器購入助成について (1) 補聴器購入のための助成制度は、どのようなものがある のか(障害者等も含む)。 (2) 高齢者の補聴器購入補助制度の創設について、市の考えを 伺いたい(助成制度は必要と思っているのか)。 (3) 補聴器購入補助制度を創設するにあたって、必要な予算は どのくらいか。市の見込額を伺いたい。 (4) 加齢難聴等で聞こえが悪くなると認知症等のリスクがある と言われている。早期発見が必要と思うが、市の見解を伺 いたい。 3 ヒアリング(磁気)ループ導入について (1) 公共施設等にヒアリング(磁気)ループを導入する考えは あるのか、伺いたい(移動式、窓口での個人対応用を含 む)。 (2) 導入するにあたっての予算はいくらか。 4 国民健康保険税の負担軽減について (1) 近隣市町と比較して、本市の国保税はどうなっているの か。 (2) 今後の国保税の見通しは、どのようになるのか。 (3) 加入者の負担軽減のためにも、法定外繰入を行うべきと考 える。市の考えを伺いたい。 (4) 子育て世帯の負担軽減のためにも子どもの均等の減免を拡 充するべき、市の考えはいかがか。 5 市長の事務報告から

令和7年市議会第3回定例会(9月)
市政に対する一般質問通告一覧(個人質問)

日 時	時 間	質 問 者	要 旨
9月5日 午後2時	60分	岡田憲二 議員	1 市長の政治姿勢について (1) 第2回定例会で質問を妨害した件について (2) 山武水道の入札に関する件について
9月5日 午後3時	45分	宮間文夫 議員	1 大網白里市の災害対応について (1) 安全、安心に暮らせる災害に強い地域づくりについて ① 危機管理課の創設について ② 避難所の良好な生活環境確保に向けた資機材整備について ③ 災害時における巡回診療の体制強化について 2 大網白里市の学校現場の実情について (1) 小中学校の給食費の集金について (2) 教育委員会から各学校現場に向けては、実情を鑑みて、現場がやりやすいようにする事について (3) 部活動の地域移行化について (4) 日本語の話せない子供に対する支援について (5) 学びの多様化学校、不登校の児童、生徒について 3 市長事務報告について